SHARP

はじめに お読みください

このたびは、シャープパーソナルコンピュータを
お買いあげいただき、まことにありがとうございます。



パーソナルコンピュータ

形名 PC-CW60X
PC-CW50X

ご使用になる前によくお読みください

この製品は厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障や不具合がありましたら、お買いあげの販売店までご連絡ください。
付属の「保証書」の定めるところによって修理を行います。

ご使用前のおことわり

- この製品を正しくお使いいただくために、付属の説明書をよくお読みになってからご使用ください。またこれらの説明書は、いつも手元に置いてご使用ください。ご使用中にわからないことや、具合の悪いことがおきたとき、きっとお役に立ちます。
- お客様または第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 停電・電力線上のノイズなどの外部要因、または天災・原因不明のネットワーク障害その他の不可抗力によりお客様または第三者が受けられた損害（データ損失、その他の直接・間接の損害）、またはそれらにより生じた故障もしくは不具合については、法令上責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品においてソフトウェアを使用された結果に関して、当社はいかなる保証も致しかねますのであらかじめご了承ください。なお、ソフトウェアのご使用に際しては、そのソフトウェアの提供者の使用条件が明示されているときは、必ずそれらの使用条件をご確認ください。
- お客様または第三者が、この製品の使い方を誤ったときや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失する恐れがあります。
  重要な内容は、必ず書き込み可能な CD や DVD、または外付けハードディスクなどの記録媒体に記録し保管してください。
- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することはお断りします。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

- **この製品にインストールまたは付属のソフトウェアのご使用条件（取扱説明書など）もあわせてお読みください。**
- **取扱説明書 の巻頭「安全にお使いいただくために」には、この製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。内容をよくお読みになった上で、この製品をお使いください。**

この製品をご使用になった場合は、これらの使用条件をご承認いただいたものとみなします。ご承認いただけない場合は、ご使用になる前に購入先に返品をお申し入れください。

画面例について

本書はシリーズ共通の説明書です。表示される項目名やアイコンなどの種類や位置、および画面デザインなどが一部異なる場合がありますが、操作については基本的に同じです。



本書は、はじめてパソコンをお使いになるときのほか、再インストールしてご購入時の状態に戻したときにも必要になりますので、大切に保管してください。



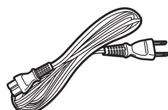
箱の中身を確認する

付属品や説明書などがそろっているか確認しましょう。

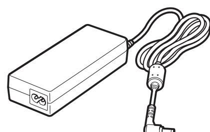
1 付属品がそろっているか確認しましょう

付属品がそろっているか確認して、チェックマークを付けましょう。足りないものや破損しているものがあるときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

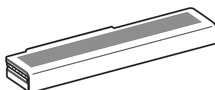
☐ 電源コード



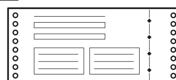
☐ AC アダプター



☐ バッテリーパック

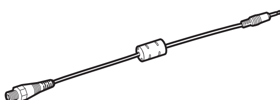


☐ 保証書



外箱に貼り付けられています。
※本保証書は非常に重要なものです。大切に保管してください。

☐ アンテナ変換ケーブル
（PC-CW60X のみ）



☐ Microsoft Office Personal 2007 パック



※本パックは再インストール等に必要な重要なものです。大切に保管してください。また、本パックの内容物についてはパックの裏面で確認してください。

2 説明書などがそろっているか確認しましょう

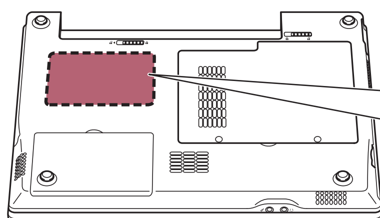
説明書などがそろっているか確認して、チェックマークを付けましょう。足りないものや破損しているものがあるときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。この他に補足説明書などが入っている場合があります。

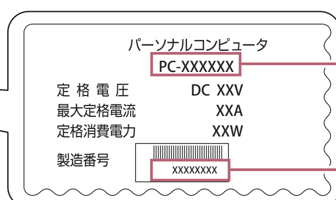
☐ はじめにお読みください※（本書）
☐ 取扱説明書※
☐ 仕様一覧※
☐ サポートのご案内※
☐ ウイルスバスター 2008 のご案内
☐ ご愛用者カード
☐ Mebius「安心」「便利」のサポートメニューシール
☐ 電波干渉に関するご注意シール

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

機種名と製造番号を控える

パソコン本体の底面に貼られたシールに、機種名と製造番号が印刷されています。
シャープのユーザー登録をするときに、機種名と製造番号が必要になりますので、下欄に控えておいてください。





機種名

PC－ ＿＿＿＿＿＿

製造番号

☐☐☐☐☐☐☐☐

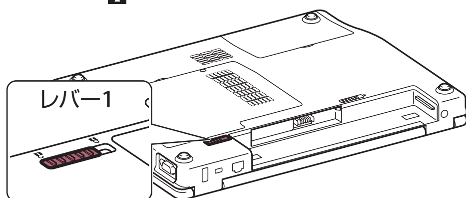
STEP 2 お使いになる前の準備

バッテリーパックを取り付ける

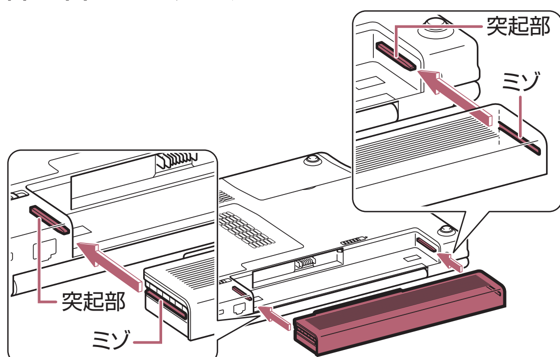
1 パソコンを裏返す。

2 レバー 1 が図のように解除位置（🔓）になっていることを確認する。

ロック位置（🔒）の場合は、左へスライドして解除位置（🔓）にしてください。



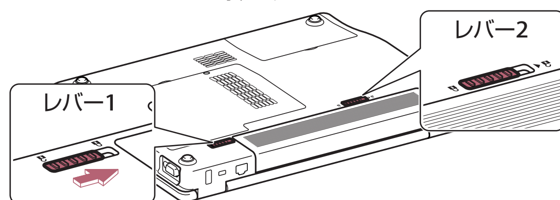
3 バッテリーパックのミゾをパソコンの突起部に合わせて差し込む。



4「カチッ」と音がするまで、バッテリーパックを押し込む。

5 レバー 2 が完全にロック位置（🔒）に戻っていることを確認し、レバー 1 を矢印の方向にスライドしてロック位置（🔒）にする。

レバー 2 がロック位置（🔒）に戻っていない場合は、バッテリーパックを押し込んでください。

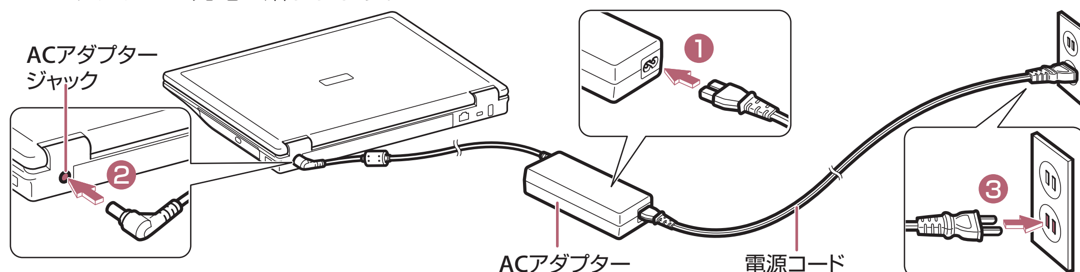


6 パソコンを表に返す。

AC アダプターを接続する

1 電源コード・AC アダプター・パソコンを接続後、コンセントに接続する。

❶ 電源コードを、AC アダプターに接続する。
❷ AC アダプターのコネクターを、パソコンの AC アダプタージャックに「カチッ」と音がするまで差し込む。
❸ 電源コードのプラグを、コンセントに差し込む。
バッテリーの充電が始まります。





ご注意　必ず付属の AC アダプターを使用してください

- AC アダプター（EA-WE1V）および電源コードは、必ずこのパソコンの付属品を使用してください。付属品以外のものを使用したり、傷や破損など異常のあるものを使用すると、発煙、発火、火災の原因になります。

STEP 3 Windows のセットアップ

このパソコンを使うための準備として、最初に Windows のセットアップという作業をします。セットアップを完了しないと、パソコンを使うことはできません。



ご注意　セットアップを無事に終了していただくために、以下の事項を必ず守ってください

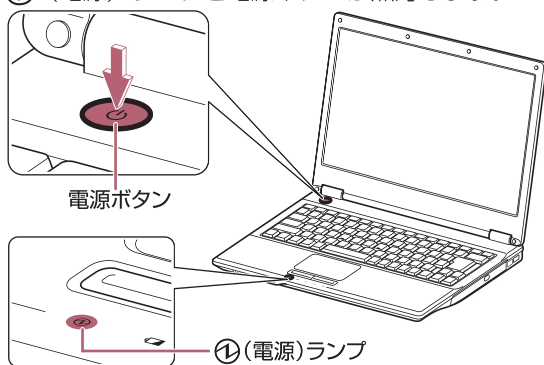
- **Windows のセットアップが完了するまで、電源を切らないでください。作業の途中で電源を切ると、Windows が使用できなくなることがあります。（セットアップが完了するまでに約 30 分かかります。）**
- 必ず AC アダプターを接続した状態でセットアップを始めてください。
- Windows のセットアップが完了するまで、マウスやプリンターなどの周辺機器は接続しないでください。周辺機器が接続されていると、説明書のとおりに動作しないことがあります。

1 パソコンの下側をしっかり押え、ディスプレイの中央に指をかけて、ゆっくりと開く。



2 電源ボタンを押して、電源を入れる。

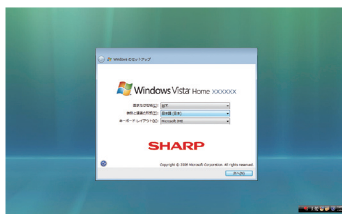
⏻（電源）ランプと電源ボタンが点灯します。



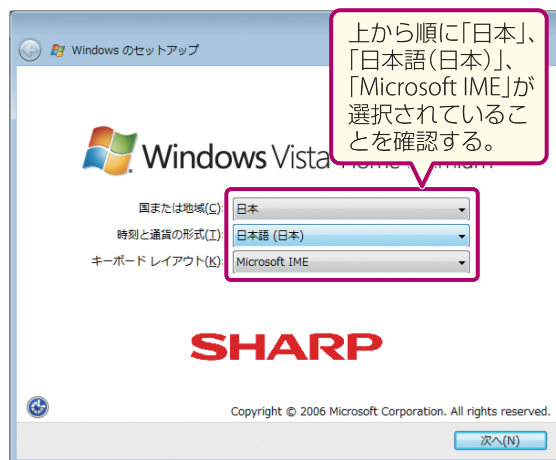
3 そのまましばらくお待ちください。

約 10 分後に「Windows のセットアップ」画面が表示されます。

途中、画面が暗くなったり（約 1 ～ 3 分程度）、停止しているように見えることがありますが、故障ではありません。絶対に電源を切らずにそのままお待ちください。この画面が表示されるまで何も操作しないでください。



4 表示されている内容を確認する。





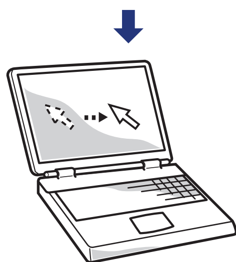
こんなときは

- **急に画面が暗くなったら**
  一定時間パソコンを操作しないでいると、省電力機能が働いて画面表示が消えます。何らかのキーを押すか、タッチパッドを操作すると再び表示されます。
- **キーボードやタッチパッドの操作をしても動作しないときは**
  電源ボタンを 4 秒以上押し続けて強制的に電源を切ります。 ⏻ ランプと電源ボタンが消灯したことを確認し、10 秒以上間隔をおいて、再度電源ボタンを押して電源を入れてください。

5 タッチパッドを使って画面のボタンを押してみましょう。

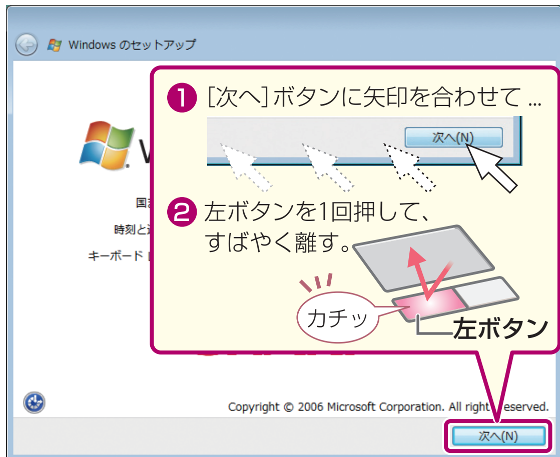
ここからの操作では、タッチパッドを使います。ここで少し練習しましょう。





指の動きに合わせて画面の矢印（マウスポインター）も動きます。

矢印（マウスポインター）の動かし方がわかったら、画面上の［次へ］というボタンを押す操作をしてみましょう。



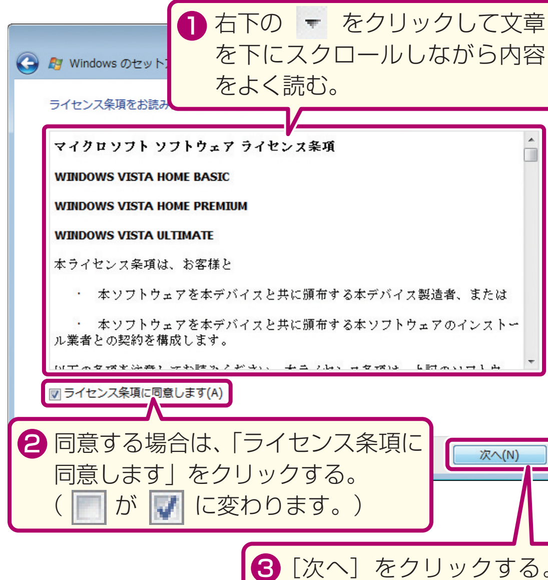
このように画面上のボタンを押す操作を「クリック」といいます。この後の操作で必要ですので覚えておきましょう。



クリックについて

- パッドを「トン」と軽くたたいてもクリックしたことになります。

6 ライセンス条項の内容をよく読む。



重 要 ライセンス条項に同意しないと ...

- Windows のセットアップができず、このパソコンを使うことができません。



画面について

- 画面左上の をクリックすると、前の画面に戻ります。

7 このコンピュータを使う人を登録する。





ご参考

- ユーザー名には、英数だけでなく漢字やひらがな・カタカナも使用できます。
- パスワードはあとから設定できますので、ここでは省略して進んでください。
- パスワードの設定方法や、ユーザー名およびユーザーアカウントに使用する画像の変更方法については、セットアップ完了後、**【パソコン電子マニュアル】**（☞18 ページ）の「**使い方を知りたい**」－「**パソコンの設定**」－「**ユーザー**」を参照してください。

8 次の画面に進む。



［次へ］をクリックする。

※背景の順番は機種によって異なります。



ご参考

- コンピュータ名やデスクトップの背景はあとから変更できます。変更方法については、セットアップ完了後、**【パソコン電子マニュアル】**（☞18 ページ）の「**使い方を知りたい**」の下記項目を参照してください。
  - ・コンピュータ名の変更方法
    「パソコンの設定」－「ネットワーク」
  - ・デスクトップの背景の変更方法
    「パソコンの設定」－「画面表示」

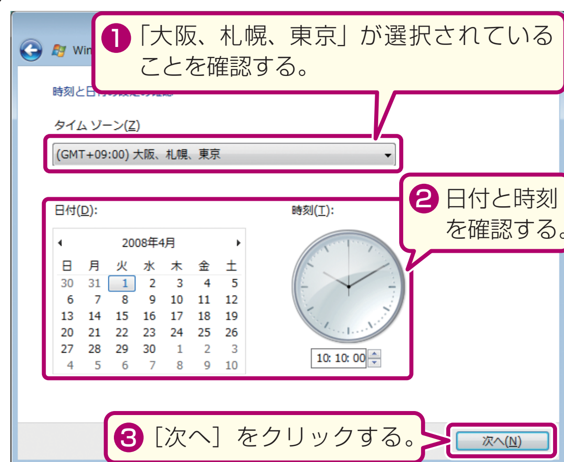
9 Windows を自動的に保護する設定を行う。



重要

- 「推奨設定を使用します」にしておくと、インターネット接続時に Windows を最新の状態に更新するので、セキュリティの強化などパソコンの保護に役立ちます。更新を行わないでインターネットに接続すると、ウイルスなどの攻撃を受けやすくなり、セキュリティの危険性が高まります。必ず推奨設定を使用してください。

10 日付と時刻を設定する。

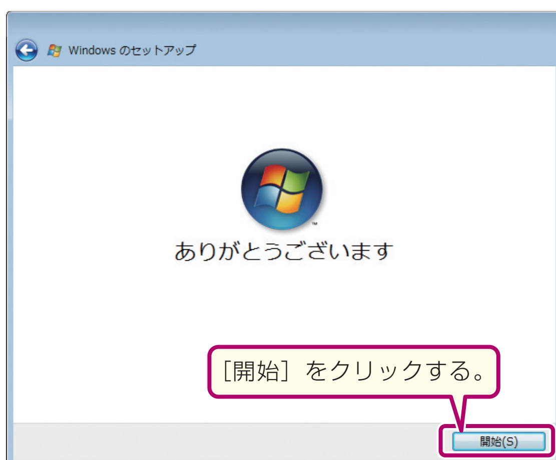




日付と時刻の合わせ方

① カレンダーの ◀ と ▶ をクリックして、正しい月を選択する。
② カレンダーから、正しい日をクリックして選択する。
③ 時計欄の時刻（時・分・秒）をクリックして、正しい時間をそれぞれ入力する。

11 セットアップを開始する。



▼

Windows のセットアップが完了し、しばらくすると、Windows のデスクトップ画面が表示されます。途中、画面が暗くなったり、停止しているように見えることがありますが、次の画面が表示されるまで、何も操作しないでください。



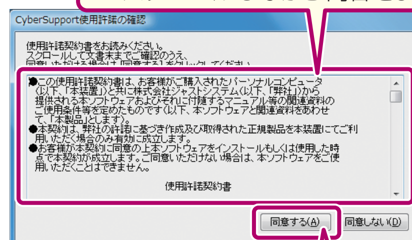
※画面は一例です。画面に表示されるアイコンの数や種類などはお使いの機種によって異なります。

12【パソコン電子マニュアル】の初期設定をする。



▼

❷ 右下の ▾ をクリックして文章を下にスクロールしながら内容をよく読む。

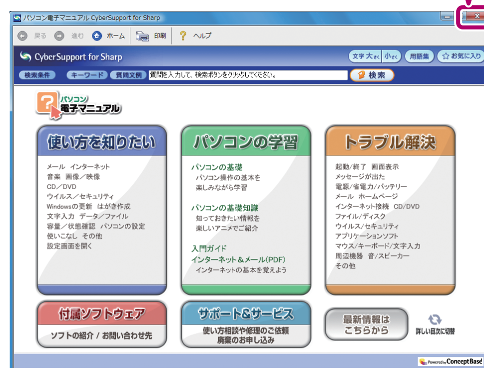


❸ 同意する場合は、[同意する]をクリックする。

▼

初期設定が完了すると、【パソコン電子マニュアル】が表示されます。

❹ ✕ をクリックする。





インターネットに接続する

このパソコンでインターネットに接続するには、次の準備が必要です。

インターネットの接続方法を決めて、プロバイダーに入会する

このパソコンでは、FTTH（光ファイバー）、CATV（ケーブルテレビ）、ADSL などのブロードバンド回線または ISDN 回線などを利用してインターネットに接続できます。利用する接続回線が決まったら、プロバイダーや回線事業者に入会を申し込みます。

必要なものを準備する

ご利用になる接続回線の種類に合わせて、インターネット接続に必要な機器やケーブルを準備します。

LAN ケーブルで接続するときに必要なもの

- 回線終端装置、ケーブルモデム、ADSL モデムなど
- ブロードバンドルーター
- LAN ケーブル（ストレートケーブル）

ワイヤレス LAN で接続するときに必要なもの

- 回線終端装置、ケーブルモデム、ADSL モデムなど
- ワイヤレス LAN アクセスポイントまたはワイヤレス LAN ブロードバンドルーター
  （以降総称してアクセスポイントと表記します。）

※必要な機器は接続回線の種類によって異なります。プロバイダーや回線事業者に確認してください。
※ブロードバンドルーターは複数のパソコンをインターネットに接続するときに使用します。
※このパソコンのワイヤレス LAN 機能は、「IEEE802.11b」および「IEEE802.11g」の規格に準拠しています。IEEE802.11a 規格にのみ準拠しているアクセスポイントとは通信できません。

インターネット接続の設定をする

プロバイダーや回線事業者から送られてくる資料、およびモデムやアクセスポイントなどに付属の説明書を参照して、このパソコンと各機器を接続し、インターネットに接続するための設定をします。

LAN ケーブルで接続する場合（☞ 下記）
ワイヤレス LAN で接続する場合（☞ 次ページ）

インターネットに接続できるようになったら、
「**Step5 セキュリティ対策をする**」（☞11 ページ）に進んでください。

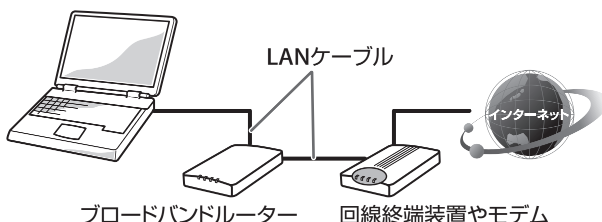
LAN ケーブルでインターネットに接続するときは

LAN ケーブルを使って、このパソコンとモデムやブロードバンドルーターなどを接続します。プロバイダーや回線事業者から送られてくる資料、およびモデムなどに付属の説明書を参照して、各機器を接続し、ネットワーク設定をしてください。

<接続例 1>



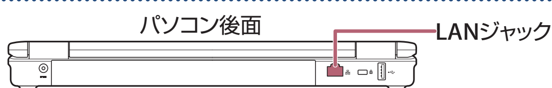
<接続例 2>





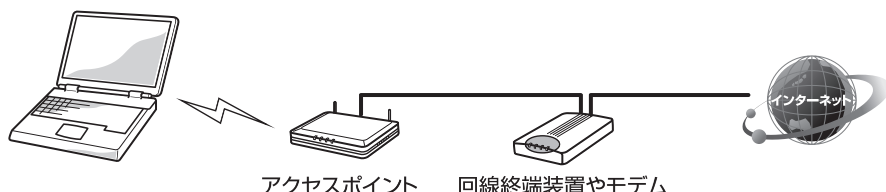
パソコンに LAN ケーブルを接続するには

- LAN ケーブルのコネクターのツメを上にして、パソコンの後面にある LAN ジャックに差し込みます。



ワイヤレス LAN でインターネットに接続するときは

ワイヤレス LAN でインターネットに接続するには、モデムやアクセスポイントなどの各機器の接続、ネットワーク設定やセキュリティ設定などが必要です。また、ご購入時は、このパソコンのワイヤレス LAN は無効に設定されていますので、ワイヤレス LAN を使えるようにしてからアクセスポイントに接続します。



1 機器を接続する。

プロバイダーや回線事業者から送られてくる資料、およびモデムやアクセスポイントなどに付属の説明書などを参照して、各機器を接続し、ネットワーク設定やセキュリティ設定をしてください。

2 アクセスポイントの設定を確認する。

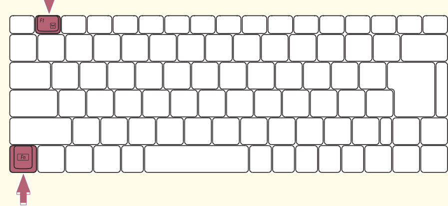
ワイヤレス LAN でインターネットに接続するには、あらかじめアクセスポイントの設定を確認しておいてください。

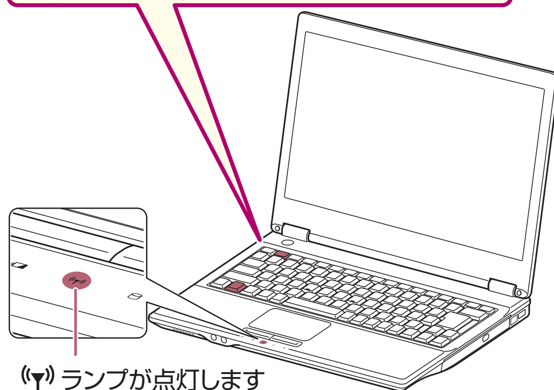
アクセスポイントへの接続方法は、接続するアクセスポイントが SSID（ネットワーク名）を通知する設定にしているか、通知しない設定にしているかで異なります。

3 ワイヤレス LAN を使えるようにする。

パソコンの電源が入っている状態で作業します。

Fn キーを押しながら **F1**（(ψ)）キーを押す。



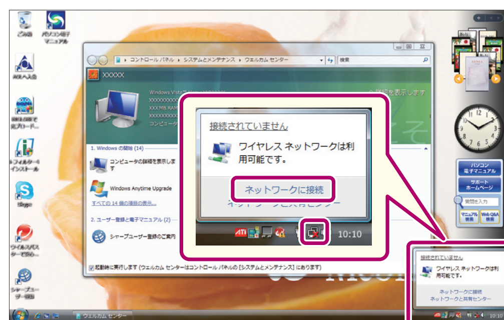


ワイヤレス LAN が使える状態になると、(ψ)（ワイヤレス LAN 状態）ランプが点灯します。

4 アクセスポイントに接続する。

ここでは、アクセスポイントが SSID（ネットワーク名）を通知する設定にしている場合を例に説明します。

1. タスクバーの または をクリックし、「ネットワークに接続」をクリックする。



「ネットワークに接続」画面が表示されます。

2. 接続したいネットワーク名をクリックし、［接続］をクリックする。
3. アクセスポイントに設定しているセキュリティキーまたはパスフレーズを入力し、［接続］をクリックする。
4. 「正しく接続しました」と表示されたら［閉じる］をクリックする。

SSID を通知しない設定にしているときは

- 接続するアクセスポイントが SSID を通知しない設定にしているときは、手順 2 でネットワーク名が表示されません。（取扱説明書）の「**インターネットに接続する**」－「**ワイヤレス LAN でインターネットに接続する**」－「**SSID（ネットワーク名）非通知のアクセスポイントに接続する**」を参照してください。

重要 必ずセキュリティ設定をしてください

- ワイヤレス LAN を使ってインターネットに接続するときは、お使いのアクセスポイントの説明書を参照して必ずセキュリティを設定してください。また、（取扱説明書）11 ページの「**ワイヤレス LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意**」もあわせて参照してください。

STEP 5 セキュリティ対策をする

パソコンをコンピュータウイルス（以下ウイルスと表記します。）や不正アクセスから守るために、必ずセキュリティ対策をしてください。
ウイルスとは、悪意を持って作られたプログラムのことで、不正アクセスとは、インターネットやネットワーク経由で第三者が不正にパソコンに侵入する行為のことです。パソコンがウイルスに感染したり、不正アクセスされてしまうと、パソコンの誤動作、パソコン内のデータ破壊、個人情報流出など、さまざまな被害が生じます。これらの被害を未然に防ぐためには、次のようなセキュリティ対策が必要です。

● Windows 自動更新（Windows Update）

インターネット経由で Windows の更新プログラムを自動的にインストールするマイクロソフト社が提供するサポート機能です。Windows Update をすると、ウイルスの侵入や不正アクセスなどの入り口となる「セキュリティホール」と呼ばれる Windows の問題点が自動的に修復され、Windows を最新の状態にできます。

● セキュリティ対策ソフトの導入

このパソコンには、セキュリティ対策ソフトの「ウイルスバスター 2008」がインストールされています。
「ウイルスバスター 2008」のアップデート機能を有効にすると、90 日間無料で「ウイルスバスター 2008」を使用できます。

● ファイアウォール

第三者がインターネットやネットワークを経由してパソコンに不正アクセスするのを防いだり、パソコン内の情報が外部に流出するのを防ぐのに役立ちます。ファイアウォールには、Windows のファイアウォール機能を利用する方法やセキュリティ対策ソフトのファイアウォール機能を利用する方法などがあります。
ご購入時は、「ウイルスバスター 2008」のファイアウォール機能が有効に設定されています。

セキュリティ対策は次の順序でします。

Windows を最新の状態にする（☞ 次ページ）



「ウイルスバスター 2008」を最新の状態にする（☞14 ページ）

重要 次のことにも注意してください

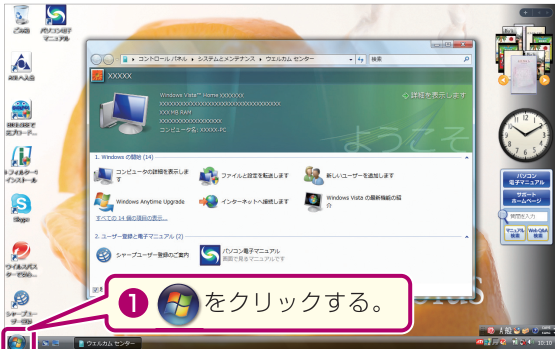
- これらのセキュリティ対策は有用ではあるものの万全ではありません。これらのセキュリティ対策を施したうえで、次のことにも注意してください。
  - **怪しいホームページにはアクセスしない**
    ホームページ（Web サイト）を閲覧するだけで、コンピュータウイルスに感染したり、不正アクセスされることがあります。
  - **信頼できないファイルは開かない**
    ウイルスに感染したファイルがメールに添付されていることもあります。不審なメールの添付ファイルは開かないようにしましょう。
  - **インターネット上で不用意に個人情報を書き込まない**
    インターネットで買い物をするときは、SSL で暗号化されていることを確認してください。
- **【パソコン電子マニュアル】**（☞18 ページ）の「**パソコンの学習**」－「**パソコンの基礎知識**」では、セキュリティ対策についてわかりやすく説明していますので、あわせて参照してください。

Windows を最新の状態にする

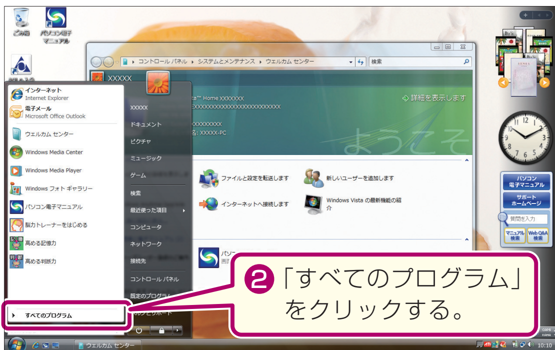
インターネットに接続できるようになったら、以下の手順に従って Windows Update をしてください。

1 インターネットに接続する。

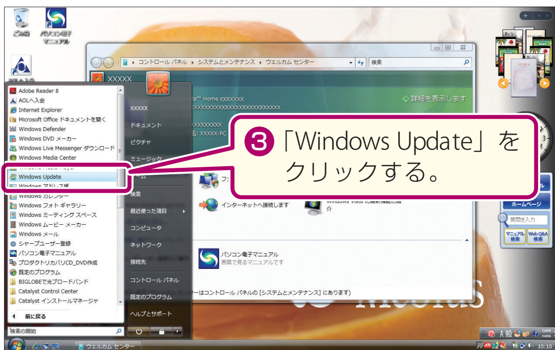
2「Windows Update」画面を表示する。



▼



▼

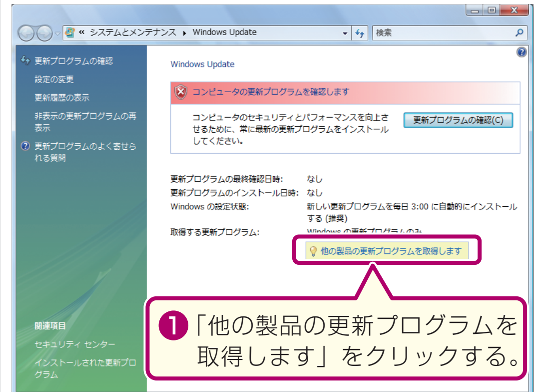


▼

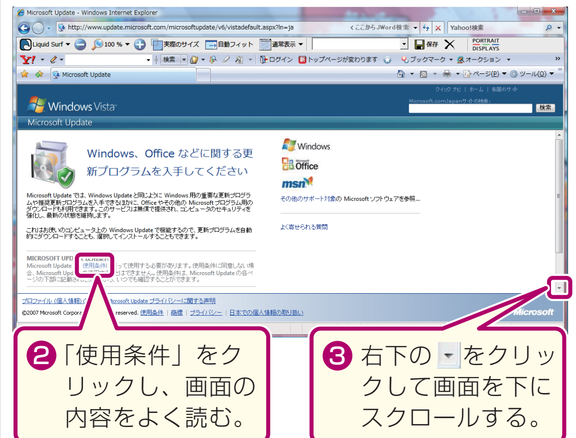
「Windows Update」画面が表示されます。

3「Microsoft Update」をインストールする。

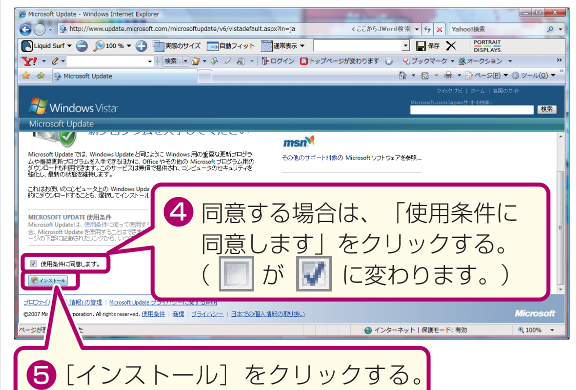
はじめて Windows Update をするときは、Microsoft Update をインストールします。
Microsoft Update は、Windows だけでなく Office などのマイクロソフト社の製品も最新の状態にできます。



▼



▼

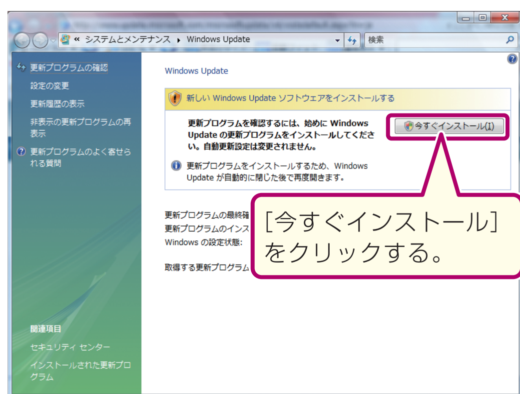


セキュリティ対策をする

4 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、［続行］をクリックする。

「Windows Update」画面が表示されます。

5 ［今すぐインストール］をクリックする。



6 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、［続行］をクリックする。

更新プログラムのダウンロードとインストールが始まります。

7 以降は、画面の指示に従って操作してください。

2 回目以降の Windows Update について

- 「**STEP3 Windows のセットアップ**」の手順 ***9*** （☞7 ページ）で「推奨設定を使用します」を選択した場合は、インターネット接続時に更新プログラムを定期的にチェックし、更新プログラムがあると自動的にパソコンにインストールします。ただし、長期間インターネットに接続しなかった場合は、下記手順に従って手動で Windows Update することをお勧めします。
  ① 前ページの手順 ***2*** に従って「Windows Update」画面を表示する。
  ② ［更新プログラムの確認］をクリックする。
  ③ 以降は画面の指示に従って操作してください。

- 更新プログラムがインストールされると、パソコンの再起動が必要な場合があります。再起動のメッセージ画面が表示されたときは画面の指示に従ってください。

- スタートメニューに が表示されているときは、Windows Update の「優先度の高い更新プログラム」のダウンロードが完了している状態です。 をクリックすると、「優先度の高い更新プログラム」のインストールが開始され、次のメッセージが表示されます。
  ・「コンピュータの電源を切らないでください。」
  ・「更新プログラムをインストール中(○個中○個)」

  インストールが完了すると、自動的にパソコンの電源が切れます。



PC-CW60X でワンセグ放送を録画予約するときは

- Windows Update 機能を推奨設定で使用しているときは、更新プログラムがインストールされるとパソコンが自動的に再起動されることがあります。ワンセグ放送の録画中、Windows Update によってパソコンが再起動された場合、録画は停止されるため注意が必要です。更新プログラムのインストールについて詳しくは、Windows の「ヘルプとサポート」を参照してください。

「ウイルスバスター 2008」を最新の状態にする

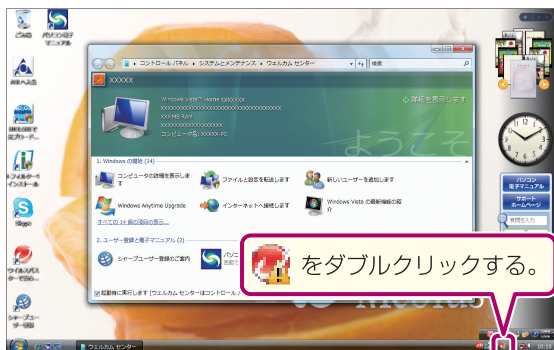
新種のウイルスや悪意のあるプログラムからパソコンを守るためには、「ウイルスバスター 2008」を定期的に最新の状態にする（アップデートする）必要があります。Windows を最新の状態にしたあと、インターネットに接続した状態で引き続き「ウイルスバスター 2008」のアップデート機能を有効にしてください。



お試し期間終了後は

- インストールされている「ウイルスバスター 2008」は 90 日版（無料お試し版）です。試用期間が終了すると全ての機能が利用できなくなりますので、ダウンロード販売などで製品版を購入してください。詳しくは、「**ウイルスバスター 2008 のご案内**」（別紙）を参照してください。

1 「ウイルスバスター 2008」を起動する。

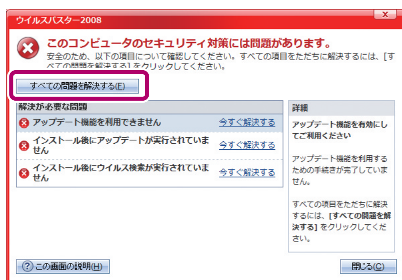


「ウイルスバスター 2008」画面が表示されます。

2 ［今すぐ解決する］をクリックする。



3 ［すべての問題を解決する］をクリックする。

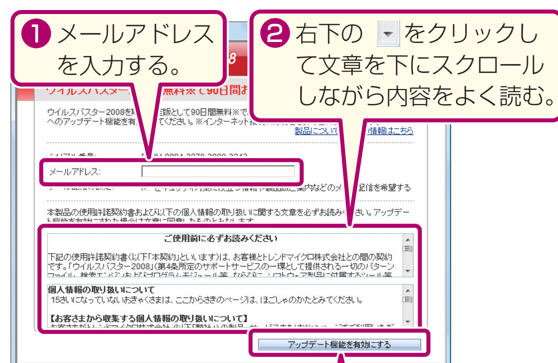


※画面は一例です。使用環境により表示内容は異なります。

4 アップデート機能を有効にする。

アップデート機能を有効にするには、メールアドレス※の登録が必要です。

※携帯電話のメールアドレスは登録できません。



5 画面の内容を確認し、［完了］をクリックする。

アップデートが始まります。アップデートが終了すると、自動的にウイルス検索が始まります。



ご参考

- 使用環境によっては、［完了］をクリックするとすぐにウイルス検索が始まることがあります。
- Windows が最新の状態でないときは、検索結果に「このコンピュータでセキュリティホールが見つかりました」と表示されることがあります。その場合は、画面右下の［閉じる］をクリックして、手順 **6** に進んでください。「ウイルスバスター 2008」画面を閉じた後、12 ページの手順に従って Windows を最新の状態にしてください。

6 ウイルス検索が終了し、「保護されています」と表示されたら、［閉じる］をクリックする。

7 画面右上の ✕ をクリックして「ウイルスバスター 2008」画面を閉じる。

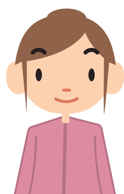
これでパソコンの準備は完了です。



ユーザー登録をする

当社では、情報提供やお客様のサポートなどにおいて、より良いサービスを提供するためにユーザー登録をお願いしています。ユーザー登録されると、ご登録機種ごとにユーザー登録受付番号を発行させていただきます。以前シャープにユーザー登録されたお客様も、この機種で再度ユーザー登録をお願いします。

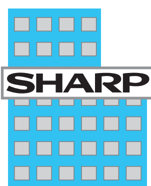
新しいパソコンを購入



ユーザー登録



新しいパソコンの
ユーザー登録
受付番号



重要 **電話サポートをご利用になるには、ユーザー登録が必要です**

- 電話でのサポートをご利用になる場合は、あらかじめユーザー登録を済ませてください。
- ユーザー登録受付番号は、ユーザー登録時のメールアドレスにお知らせします。また、シャープのホームページからユーザー登録された場合は、登録完了後の画面にもユーザー登録受付番号が表示されます。このユーザー登録受付番号は、電話サポートをスムーズにご利用いただくために必要ですので、大切に保管しておいてください。ユーザー登録受付番号は、機種ごとに個別の番号を発行しておりますので、電話サポートをご利用になる機種のユーザー登録受付番号をお手元にご用意ください。

ユーザー登録の方法

ユーザー登録には、インターネット（シャープのホームページ）で登録する方法と、付属のご愛用者カードを郵送する方法とがあります。

シャープのホームページからユーザー登録

すでにインターネットを利用されている方（プロバイダーに加入されている方）は、シャープのホームページからユーザー登録できます。
インターネット接続に必要な通信料および接続料はお客さまのご負担になります。

ユーザー登録が完了すると、画面にユーザー登録受付番号が表示されます。忘れないようにメモなどに控えておいてください。メールアドレスを入力された場合は、ご登録いただいたメールアドレス宛てに、ユーザー登録受付番号をお知らせします。（携帯電話のメールアドレスは登録できません。）

インターネットで接続





情報はSSL技術で暗号化されて送られます

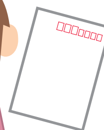
ご愛用者カードでユーザー登録

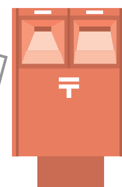
シャープのホームページからユーザー登録されない場合は、付属のご愛用者カードに必要事項をご記入のうえ、切手を貼って、投函してください。
「機種名（形名）」および「製造番号」の欄には、本書 3 ページで控えた「機種名」および「製造番号」を記入してください。

メールアドレスをお持ちの方は、「E-mail アドレス」欄にメールアドレスを記入してください（携帯電話のメールアドレスは不可）。ご記入いただいたメールアドレス宛てに、ユーザー登録受付番号をお知らせします。

付属のはがきを郵送して登録



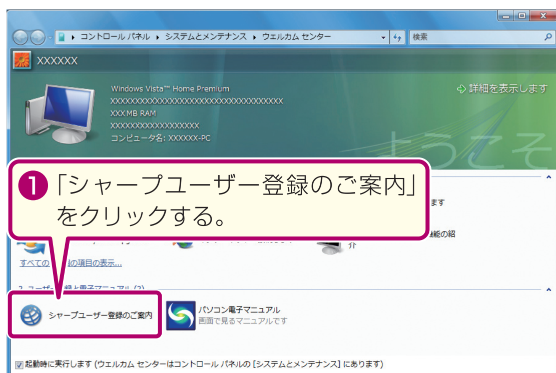




シャープのホームページからユーザー登録する

1 インターネットに接続する。

2 ユーザー登録のご案内画面を表示する。



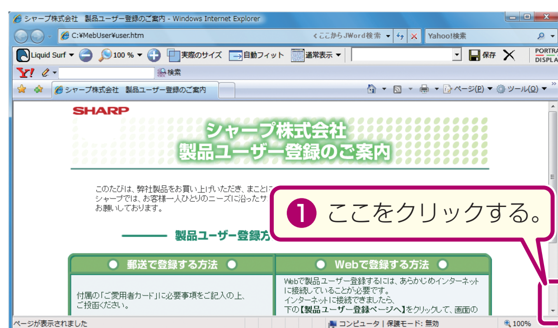


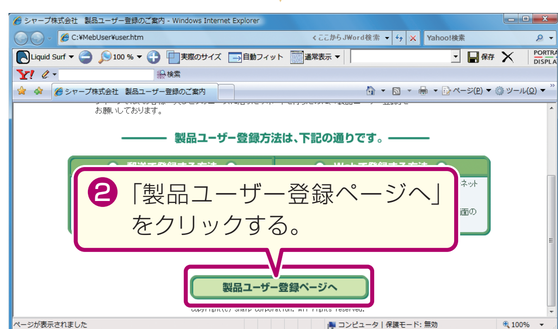
「製品ユーザー登録のご案内」画面が表示されます。

上記画面が表示されていないときは

- 画面の下に ウェルカム センター が表示されているときは ウェルカム センター をクリックします。
- ウェルカム センター が表示されていないときは、画面左下の （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」−「シャープユーザー登録」の順にクリックすると、「製品ユーザー登録のご案内」画面が表示されます。

3 シャープのユーザー登録ページに接続する。





シャープのユーザー登録のページが表示されます。画面の指示に従って、ユーザー登録をしてください。
「機種名」欄には、機種名が表示されています。本書の 3 ページで控えた機種名が表示されていることを確認してください。
「製造番号」欄には、本書の 3 ページで控えた製造番号を入力してください。

パスワードを覚えておいてください

- 「パスワード」欄で入力したパスワードは、登録した情報を修正したり削除するときに必要となりますので、登録終了後に表示されるユーザー登録受付番号とともに、忘れないようにメモなどに控えておいてください。

大切なお知らせ

万一に備えてリカバリ CD/DVD を作成しましょう

パソコンにトラブルが発生したときに、トラブル解決の方法のひとつに再インストールがあります。
通常は、ハードディスクに保存されているデータを使って再インストールしますが、ハードディスクが故障したり、ハードディスクに保存されている再インストール用のデータが壊れたりしたときは、ハードディスクから再インストールできなくなってしまいます。そのような場合に備えて、**Windows セットアップ完了後、早い段階でリカバリ CD/DVD を作成しておいてください。**

リカバリ CD/DVD の作成のしかたと再インストールのしかたについては、取扱説明書の「**困ったときは**」–「**リカバリ CD/DVD の作成**」および「**再インストール(ご購入時の状態に戻す)**」を参照してください。

また、市販のハードディスクバックアップ、リカバリ、パーティション変更を目的としたソフトウェアをインストールした場合や、誤って Windows Vista をアップグレードしてしまった場合は、MBR(マスターブートレコード:ハードディスクの先頭にあり、パーティション情報などが書かれています)が書き換わってしまうため、リカバリ CD/DVD が作成できない、ハードディスクから再インストールできないなどのトラブルが発生しますのでご注意ください。

バックアップをとる習慣をつけましょう

お客様が送受信した電子メールや作成した文書、インターネットからダウンロードした画像など、お客様にとってかけがえのないデータはあっという間に増えていきます。しかし、パソコンを使用しているとうっかり大切なデータを削除してしまったり、パソコンの調子が悪くなったりしてデータを取り出せなくなってしまうことがあります。
データを取り出せなくなってしまう前に、大切なデータは、こまめに書き込み可能な CD や DVD、または外付けハードディスクなどに保存(バックアップ)しましょう。
また、作成したデータは、日ごろから「ドキュメント」フォルダの中に保存するように習慣づけましょう。
1 箇所にまとめて保存しておくと、バックアップが楽にできます。

バックアップの方法については、**【パソコン電子マニュアル】**(☞ 次ページ)の「**使い方を知りたい**」–「**データ/ファイル**」–「**バックアップ/引越し**」やソフトウェアのヘルプを参照してください。

青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス制限について

フィルタリングは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。
フィルタリングは、100% 万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。

このパソコンには、「フィルタリング」機能をサポートするソフトウェアとして、「i- フィルター 4」が付属しています。特に青少年がおられるご家庭では、「i- フィルター 4」をインストールされることをお勧めします。
「i- フィルター 4」をご利用いただくには、**【パソコン電子マニュアル】**(☞ 次ページ)の「**使い方を知りたい**」–「**インターネット**」–「**子どもに有害なホームページを見せないようにしたい**」を参照して、「i- フィルター 4」のインストールと初期設定をしてください。

なお、フィルタリングに関する詳しい情報は、社団法人 電子情報技術産業協会のユーザー向け啓発資料「パソコン・サポートとつきあう方法」からも入手できます。
http://it.jeita.or.jp/perinfo/report/pcsupport/index.html



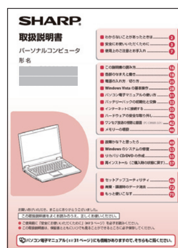
マニュアル紹介



冊子のマニュアル



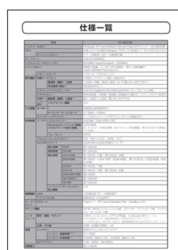
◀はじめにお読みください(本書)
箱を開けたら、必ずお読みください。このパソコンを使えるようにする準備のしかたや、ユーザー登録について紹介しています。



◀取扱説明書
このパソコンの使い方や、困ったときの対処法を紹介しています。



◀サポートのご案内
製品に関するお問い合わせ先や、修理相談の窓口を紹介しています。



◀仕様一覧
このパソコンの仕様を記載しています。



パソコン電子マニュアル

パソコン電子マニュアルを表示する



パソコン電子マニュアル をクリックする。



パソコン電子マニュアル が表示されていないときは

- (スタート)をクリックし、「すべてのプログラム」－「パソコン電子マニュアル」の順にクリックしても【パソコン電子マニュアル】を表示できます。



ヘルプ をクリック
【パソコン電子マニュアル】の使い方についてはヘルプを参照してください。

質問を入力して 検索 をクリック
【パソコン電子マニュアル】やソフトウェアのヘルプの中から、関連する項目を探します。詳しくは、取扱説明書の「パソコン電子マニュアルの使い方」を参照してください。

パソコンの学習

楽しみながらパソコンの基本操作を学習!!



使い方を知りたい

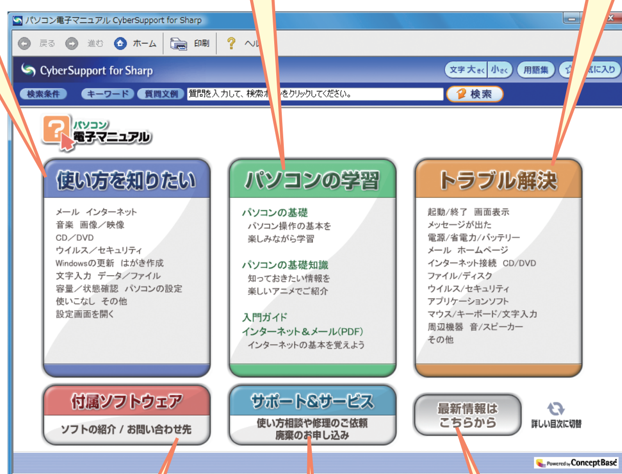
パソコンのさまざまな使い方を紹介!!



トラブル解決

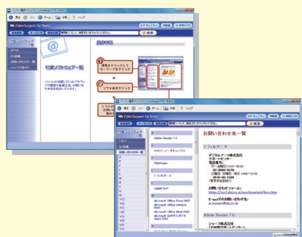
トラブルの解決をお手伝い!!





付属ソフトウェア

付属ソフトウェアの概要やお問い合わせ先を紹介!!



サポート&サービス

使い方相談や修理相談の窓口を紹介!!

最新情報はこちらから

この製品の最新情報をホームページで確認!!



エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



パーソナルコンピュータ

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ 低消費電力など、環境に配慮

● 省エネ法で2007年度までに達成しなければならない目標基準値を100%以上達成しています。

※「省エネルギー基準達成率」について…省エネルギー基準達成率が100%以上の場合については、100%以上200%未満=A、200%以上500%未満=AA、500%以上=AAAで表示しています。

グリーン材料 環境に配慮した材料を採用

● 主要基板上の部品接続用として無鉛はんだを使用しています。

●「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法(JIS C 0950)」(通称J-Moss)に定められる特定化学物質※の含有率がJ-Moss基準値以下となっています。

● 電気・電子機器に含まれる特定化学物質※の使用を制限する欧州の規定である「RoHS指令」に対応しています。

※ 鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリ臭化ビフェニール)・PBDE(ポリ臭化ジフェニルエーテル)。
なお、一部の電子部品に含まれる鉛、及びバックライトに含まれる水銀はJ-Moss/RoHS指令の除外項目に該当します。



「よくあるご質問」などは
ホームページをご活用ください。



メビウスサポートページ
http://support.sharp.co.jp/mebius/



使用方法のご相談など

■ご購入後1年以内のお客様はこちら

【お客様サポートセンター】



0120 - 572 - 539

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

●お問い合わせ前にユーザー登録の必要があります。

■ご購入後1年経過のお客様はこちら

【お客様サポートセンター有料窓口】



0120 - 587 - 365

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～金曜:**9:00～21:00** ●土曜・日曜・祝日:**9:00～18:00**
(年末年始は、受付時間が異なる場合があります)



修理のご相談など

【お客様サポートセンター修理相談窓口】



0570 - 01 - 4649

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

■IP電話・PHSなどナビダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

	東日本地区	西日本地区
一般電話	043 - 351 - 1831	06 - 6792 - 5613
FAX受信専用電話	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

受付時間 ●月曜～土曜:**9:00～20:00** ●日曜・祝日:**9:00～18:00**(年末年始を除く)

●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2008.1)

シャープ株式会社

本　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
情報通信事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492番地



この説明書は再生紙を使用しています。

Printed in China

08A IM (TINSJ4141ACZZ) ①